

# 広報 仁木 12

北海道仁木町広報紙 / 令和3年12月2日発行 通算805号

令和3年  
2021

特集

仁木町地域おこし協力隊  
佐藤聖一郎町長座談会 2021

●ひとの動き (令和3年11月24日現在 住民基本台帳より)  
人口/3,142人 (前月比-12) 男性/1,520人 (前月比-7) 女性/1,622人 (前月比-5) 世帯数/1,653世帯 (前月比-3)  
外国人人口/33人 男性/8人 女性/25人 世帯数/28帯 ※外国人人口及び世帯数は外数です

まちの話題

健康フミザ

教育委員会より

町からのお知らせ

くらしの伝言板

まちのカレンダー

# 座談会2021



仁木町地域おこし協力隊  
佐藤聖一郎町長

皆さまにとって令和3年はどんな一年だったでしょうか。今年は昨年春先からのコロナ禍により、生活の面で様々な制約を受けた一年であったと思います。

そのようななか、町内で地域振興に向け様々な取組を進めている仁木町地域おこし協力隊は、この一年でどのような活動をしてきたのでしょうか。今回の特集では、現在、町内で活動している協力隊員9名と、佐藤町長が行った座談会の様子をお伝えします。

## 1年目の皆さま 仁木町に住んでの印象はどうですか？

**福原隊員** 仁木町観光協会事務局長の福原豊之です。

私は7月に着任させていたいただきましたが、農家の皆さまが農繁期の真ただ中で、なかなか挨拶に伺うこともできませんでした。これから農閑期に入りまですので、色々な話を聞く機会を設けたいと考えています。

仁木町の印象ですが、紅葉が本当に素晴らしかったです。これから四季折々どんな美しい風景に出会えるか楽しみにしています。

**山田隊員** 町内の写真撮影を中心に、地域振興に向けた活動をしている山田和史です。僕は6月に着任させていただきました。すぐ近隣の農家さんへ写真撮影に回ったのですが、福原さんも仰ったとおり農繁期真ただ中でしたので、もう少し状況が落ち着いたら、町民の皆さまと関係を深めていけるのではと考えています。

今の活動としては、町の写真でポストカードを作っています。季節ごとに作って配布することで、来年度の活動に繋がっています。

いけるのではないかと考えています。

仁木町の前は札幌市に住んでいたのですが、コロナ禍もあってすく太りました。でも町に来てからは野菜中心の食事で随分痩せました。奥さんに「いびきがなくなった」と言われ、仁木町に来て良かったと感じています(笑)。

**山口隊員** 銀山地区振興員として着任しました山口光市です。銀山に移り住み3か月がたちました。都市部での生活が長かったのですが、以前から田園風景の美しい場所に住みたいという思いがありました。仁木町は札幌まで車で1時間強、小樽やニセコなど観光地に囲まれているなど、良い意味で「ちょうどいい田舎」だと思います。住んでいる方の人柄も良く、よそ者扱いせず、温かく迎え入れてくれました。

今の目標としては、3年後に町の農産品を使った料理を楽しめるお店を開店したいと考えています。『冬は大変だよ』と地域の方々が脅してくるので、

## 3年目の皆さま、これまでの活動と、3年目に入り仁木町の印象はどうですか？

**嶋倉隊員** 僕が好きなのは仁木町に住む『人』です。この人たちもつと関わりたい、話をしたい、離れたくないという思いが募り、現在は YouTube 活動と併せて、農業研修など就農に向けた準備や、空き家の購入など、町に定住する準備をしているところです。

**福光隊員** 現在は、昨年取得した農地の整備が完了し、いよいよワインぶどうの作付けを開始しようという段階で、生産者としてやっていけるイメージをつかむことができています。

仁木町の印象としては、気候風土など、国内でも屈指のワインぶどう栽培適地と感じています。また、日々の暮らし・人間関係でも、ワイン関係者との交流も深まり、この先も違和感なく町で生活していけると感じています。

**鈴木(正)隊員** 農地取得後、色々な作業をおしてワイン関係以外の友人も増え、非常に居心地が良いと感じています。また、皆さまとても優しく丁寧に

栽培・醸造について教えてくださいますし、北海道ではワインアカデミーを主宰し、知識の向上に向けた取組をしていたりと、北海道に、仁木町に来て大正解だったと感じています。個人的には3年間がむしろに農業をやってきたので、スキーや釣りなど、もう少し北海道を楽しむ時間を取らなければというのが今後の課題です。

**鈴木(綾)隊員** 私たち夫婦は、助けるより助けられる方が多いのですが、皆さまのおかげでここまでこれたと感謝しています。ワインぶどう畑の方は、今年でほぼ植栽が終わり、来年は収穫して、少しでもワインが醸造できればと思っています。

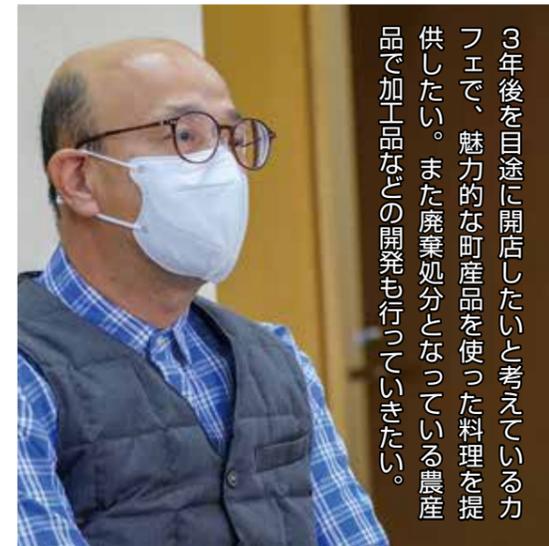
**大野隊員** 東京から越してきた、仁木町での暮らしに順応できず不安はありましたが、実際住んでみると、生活面での不便なども感じず、楽しく暮らしています。

私は残念ながら、町内で農地を取得することができませんでしたが、自分のワインを醸造し



仁木町地域おこし協力隊

出身地：岩見沢市  
前住地：千歳市  
みうら ゆか  
**三浦 夕佳**



仁木町地域おこし協力隊

出身地：長沼町  
前住地：帯広市  
やまぐち こういち  
**山口 光市**



仁木町地域おこし協力隊

出身地：旭川市  
前住地：札幌市  
やまだ かずみ  
**山田 和史**

今後、どんどん住む場所にとらわれない生き方を選択する人が増えてくる。小さい町でも、魅力的なことをする人が大勢いる、そんな町になったらと思う。



仁木町地域おこし協力隊 (観光協会事務局長)

出身地：神戸市  
前住地：登別市  
ふくはら とよゆき  
**福原 豊之**

観光協会での活動をおして、消費者だけでなく、企業にも仁木町の魅力と価値をアピールし、町内に新たなビジネスを創出する機会を作りたい。



仁木町長

出身地：札幌市  
前住地：札幌市  
さとう せいいちろう  
**佐藤 聖一郎**

町内で、いろいろな方がうや、やりがいを発見する。皆さんの自身の問題、色々なことを学び、仁木町への思いを深め、高いモチベーションを持って取り組んで欲しい。

その大変な冬を越してみても、まだ同じことが言えるのか、自分でも楽しみにしています。

**三浦隊員** ワインツーリズムや観光全般の推進活動をしている三浦夕佳です。仁木町へ移住して半年がたちました。町の印象ですが、町内で活躍されている町外出身者が多いと感じています。また、町外出身でも地域のコミュニティにスムーズに加わることができ、移住者同士のコミュニティもあるなど、『移住者に優しいまち』という印象を受けました。

**佐藤町長** 地域振興・商売・ワインに関わりたいたいなど、それぞれ目的をもって仁木町に来られました。今後、どうやって生きがいややりがいを見出すかは、地域おこし協力隊の皆さま自身の問題です。ただ、その挑戦はまだまだ始まったばかりです。まず、色々なことを学び、町への思いを深め、高いモチベーションを持って取り組んでほしいと思います。コロナ禍が落ち着けば、色々な場へ連れ回すと思いますので、その時は嫌な顔せず付き合ってくださいと思います。

たり、町産ワインや果実などを扱う法人の設立もできましたので、今後も町で継続して活動していきたいと考えています。

**佐藤町長** 地域おこし協力隊の任期最終年度となる、着任3年目の隊員が、様々な困難を乗り越え、町に何らかの価値や魅力を感じ、定住する決断をしていただけたということに非常に感謝深く受け取っています。

今後3年間は、任期の3年間、何をやるかは自由ですが、あくまで自己責任で活動し、それを経て3年後、町に根を下ろし生活を始めようとなった際には、町が全面的にバックアップする。こういう形で、協力隊員を募り、繋がりを持っていきたいと考えています。

さきほど鈴木隊員が、『仁木町を選んでよかった』と言ってくれたのを、私はとても嬉しく受け止めました。今後も皆さまの頑張りには期待しています。

ところで、嶋倉隊員は今YouTubeとして活動しながら、新規就農を目指している。すこい方向転換で大きな覚悟があることだと思いますが、決断の切っ掛けをお聞きしたいです。

### 新隊員の皆さま、地域住民との関わりについて考え方を聞かせください

**福原隊員** 人と関わらないのであれば、都会でも田舎でも、どこに住んでも一緒だと思えます。私は地域の魅力は人にこそあると考えています。例えばワインは勝手に湧き出すものではないですし、さくらんぼも勝手に木に実るわけではない。そこには生産者の情熱や苦労、優れた技術が土台としてあるわけです。地域の魅力というのはそこに住む『人の魅力』だと思っています。今回、仁木町の観光振興に挑戦するに当たっては、町の人々と一緒に何かできないか、何か生み出すことができないかという気持ちでおります。積極的に話を聞いて、町の皆さまと良い関わりを多く持たたいと考えています。

観光協会は、多くの人と様々な情報が集まる、人と情報の交差点です。ぜひ遊びに来ていただいて多くの方と繋がりを持ってほしいと思いますし、そうした接点作りの取組もしてみたいと思っています。

**山田隊員** 僕は最近知床に行ってきたのですが、PR活動に使

**嶋倉隊員** これまでには僕には絶対無理だと思っていたのですが、昨年の終わりから農家の1年を取材し、収穫までの苦労や様々な工夫を知った上で、収穫された農作物を食べたとき、そのおいしさに感動して、農業はやりがいのある面白い仕事だと改めて感じました。

これと合わせて、僕はYouTubeで情報の発信をしています。その活動の中で、人を呼び込んだりできる拠点があれば、より効果的なPRができるのではないかと以前から思っており、新規就農のお話をいただき、これをYouTube活動に、組み合わせようと思うようになりました。ですから大きく方向転換したわけではなく、YouTubeと組み合わせ、より良い情報発信をしていくための選択をしたという感じです。

**佐藤町長** 私も農家の大変さは十分承知していますので、嶋倉隊員の決断に、少なからず心配している部分と、大いに期待している部分があるのですが、嶋倉隊員ならではの発想で、思い切って色々なことに挑戦し、農業を志す若者に勇気を与えるような存在になってほしいと思います。

われているマスコットや雑誌などが、洗練されていて素敵なんです。単純ですが、こうした外部に魅力を発信するツールは効果的だと思いますので、年一回、町の魅力を発信するPR雑誌を発行しようと考えています。この他にも、例えばコンテナハウスで雑貨屋を兼ねたカフェを作ったり、そこで町内の方が作った商品が売ることができたら素敵だと思えますので、今後、様々な技術を持った人と関わりを持ちたいと考えています。

**三浦隊員** 人間関係で無理をしないでうまく、次第にお付き合いしていくモチベーションが薄れてしまうので、無理せず自然体で付き合える関係性と距離感が大切だと考えています。

また、自分自身に無いものを持っている人や、自分と異なる考え方の人と関わって行くのは、自分の成長に大きな価値を持つと思いますので、積極的に関わりを持ちたいと考えています。

**山口隊員** 私は今回の移住に当たって、積極的に地域へ飛び込

ます。今後には期待しています。大野隊員は町内に法人を設立したのですが、どういった事業を進めていく予定ですか？

**大野隊員** 立ち上げた法人では、アルコールとそれ以外の物販、コンサルティング的なことを行っています。

今後、鈴木隊員や福光隊員のワインを扱わせていただいたい、分かりやすい例えでいうと、町産のワインをミシュラン星付きのレストランに卸すなどを考えています。そのためルートはもつてきあがっていますので、事業をおおして、仁木町産ワインの価値を少しづつ向上させることができたら良いと思っています。

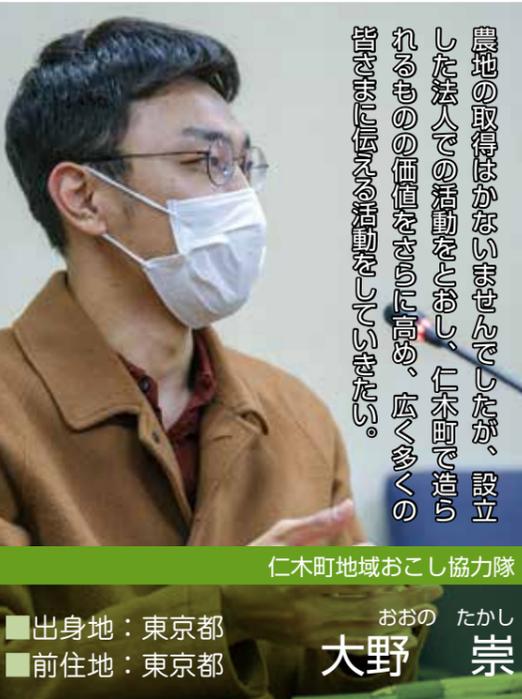
**佐藤町長** 町内に法人があれば、大野隊員の醸造したワインや、取り寄せた魅力的な商品などを、町からも発信できるかと思えますので、今後も町の魅力発信に協力いただければと思います。よろしくお願いします。

んでいこうと考えています。ありがたいことに私は今57歳なのですが、これでも銀山地区に入ると若手の方なんです。ですから、地域の方々から可愛がってもらえるよう頑張ろうと思えます。

**佐藤町長** 隊員の考えを聞いて勉強になりました。ただ、隊員がそれぞれ色々な考えを持っているように、地域の方々も色々な考えを持っています。隊員に期待される部分は様々だと思えます。それをどう受け取るか。人によっては負担に感じたり、自分の糧として良いものに変えていったり、とらえ方は様々だと思えますが、そこは隊員の判断に委ねたいと思えます。

ただ私個人としては、人と人との繋がりがあってこそ地域は成り立っていると感じています。あとは各々が、地域と無理せず、末永く良好な関係を築いていただければと思います。

**司会** そろそろ時間となりました。また次の機会に、こうした意見交換を行いたいと思います。本日はお忙しいところありがとうございました。



仁木町地域おこし協力隊

■出身地：東京都  
■前住地：東京都

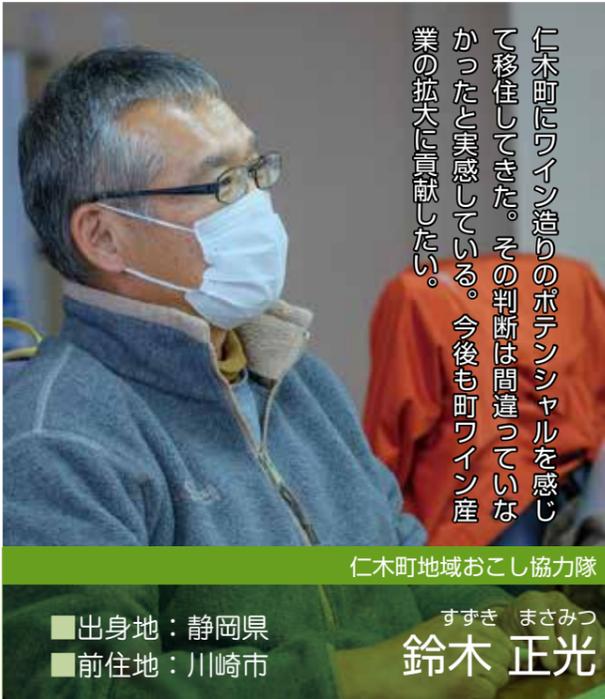
おおの たかし  
**大野 崇**



仁木町地域おこし協力隊

■出身地：東京都  
■前住地：川崎市

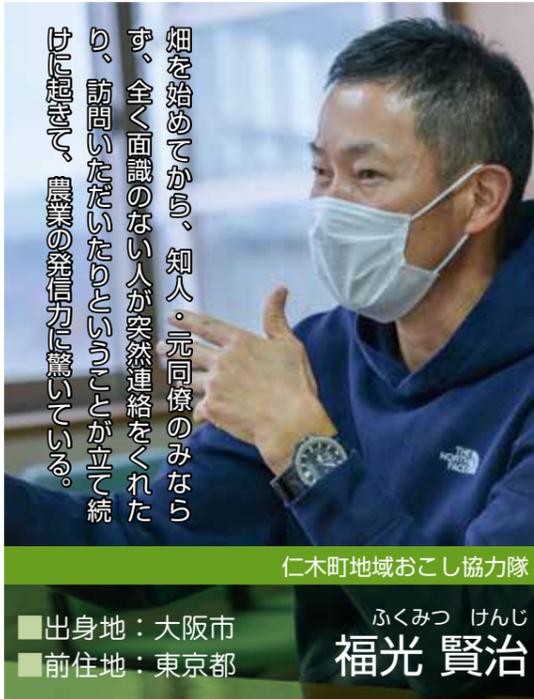
すすき あやこ  
**鈴木 綾子**



仁木町地域おこし協力隊

■出身地：静岡県  
■前住地：川崎市

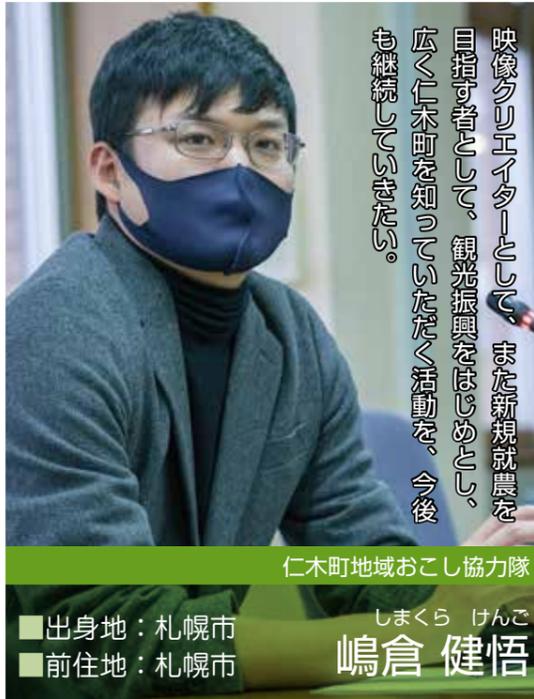
すすき まさみつ  
**鈴木 正光**



仁木町地域おこし協力隊

■出身地：大阪市  
■前住地：東京都

ふくみつ けんじ  
**福光 賢治**



仁木町地域おこし協力隊

■出身地：札幌市  
■前住地：札幌市

しまくら けんご  
**嶋倉 健悟**

農地の取得はかまいませんでしたが、設立した法人での活動をとおし、仁木町で知られるものの価値をさらに高め、広く多くの皆さまに伝える活動をしていきます。

およそ5年間耕作が放棄されていた土地、家屋の再生に取り組めたのは良かった。今後も町のワイン産業・ツーリズム・農業振興に貢献したい。

仁木町にワイン造りのポテンシャルを感じて移住してきた。その判断は間違っていないかと実感している。今後も町ワイン産業の拡大に貢献したい。

畑を始めてから、知人・元同僚のみならず、全く面識のない人が突然連絡をくれたり、訪問いただいたりということが立て続けに起き、農業の発信力に驚いている。

映像クリエイターとして、また新規就農を目指す者として、観光振興をはじめとし、広く仁木町を知っていただく活動を、今後も継続していきたい。



### 北海道原子力防災訓練・仁木町地域防災訓練 災害に強い仁木町を目指して防災訓練

10月29日、原子力災害発生を想定した北海道原子力防災訓練が、11月18日には大雨による自然災害発生を想定した仁木町地域防災訓練が行われ、地域全体を舞台に本格的な防災訓練を実施しました。

どちらの訓練も感染症対策の徹底、発熱者の対応などを留意。感染症蔓延下でも迅速・的確な避難行動がとれるよう訓練に臨みました。



①～③北海道原子力防災訓練。自衛隊の装甲車も参加し、実際の災害を想定した本格的な訓練となった④～⑥仁木町地域防災訓練。感染者隔離スペースを設けるなど感染症対策を徹底⑦役場初の防災士免許を取得した齋藤貴明さん(右)「地域防災力向上のキーパーソンになって欲しい」と佐藤町長(左)※防災士/地域防災力が高めるための十分な意識と、一定の知識・技能を習得している日本防災士機構認証の資格



### 「水門」で町の魅力を発信 もももと×仁木町包括連携協定

11月5日、町と包括連携協定を結ぶもももと(千歳市/森本真司社長(左))が、町産さくらんぼ「水門」を使用したケーキの売り上げの一部を、「水門」を提供した町内の大森みどり農園に寄付しました。

この取組は昨年から始まり今年で2度目。木に悪影響を及ぼす未収穫のさくらんぼを、同社の社員が収穫・加工・販売までを行うもので、今年は趣旨に賛同したJALS(スカイ札幌(千歳市))も参加しました。

取組に協力した同農園の大森亨さんは、「この取組が、町産果実の魅力発信の一助になれば」と話していました。



収穫に際し、初夏のさわやかな木漏れ日差す園内で、収穫したばかりのさくらんぼを使ったスイーツの作成も行われた



### 令和3年仁木町功労賞 吉本潔さんに功労賞



11月4日、銀山の吉本潔さん(右)が、仁木町功労賞を受賞されました。

吉本さんは昭和48年から平成21年まで仁木町役場に勤められ、企画財政課企画統計係長、企画課企画統計係長、産業課構造改善係長、耕地整備係長、建設課土木係長、総務課主幹、保健福祉課長、議会議務局長を歴任。その誠意と自治行政にかける熱意を高く評価され、平成21年から4年間、副町長に奉職。町の振興発展に大きく寄与されました。



## 町で起こった あんな事! こんな事! まちの話題

町内のできごと、行事、イベントなどを写真付きでご紹介。町では広報紙、ホームページ、SNSなどへ掲載のため、撮影・取材活動を行っています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

## 健康プラザ 体にちよつといい話

# 寝たきり原因疾患第1位 脳卒中について ~その①~



せいざき かな  
清崎 佳菜  
地域包括支援センター 保健師

朝晩の冷え込みが強くなり、寒さが一層厳しくなる季節となりました。寒い季節になると屋外と屋内との温度差が大きくなり、血圧が変動しやすくなることで、血管に負担がかかり「脳卒中」を引き起こしやすくなります。

脳卒中は日本人の死因トップ5に入る恐ろしい疾患ですが、医学の進歩により、命が救われることも多くなっています。しかし、一命は取りとめても、「足の動きが悪くなり、転びやすくなった」、「麻痺がのこり、寝たきりになってしまった」などの何らかの後遺症が残る方も多く、高い要介護度となる原因疾患の上位となっています。

「脳卒中」という病名はよく知られていますが、実際はどういった病気なのか、ご紹介したいと思います。

●脳卒中とは  
脳は、人間の思考や行動・感情・生命維持など、人間が生きていく上で必要な行動すべてを司る重要な役割を担っています。脳がこの役割を果たす上で、必要不可欠となるのが「血液」です。血液には脳にとって必要な栄養や酸素を含んでおり、全体に運べるよう、すみずみまで血管が張り巡らされています。脳卒中は、この脳の血管に詰まりが生じたり、破れたりして、脳の組織に栄養や酸素が十分に行き渡らず、手

や足の運動や感覚に障害がでたり、意識障害や頭痛などが引き起こされる病気のことを言います。

●脳卒中の種類  
大きく分けると血管が詰まり、血流が悪くなる「虚血性」と、血管が破れ、脳内で出血する「出血性」の2種類あります。虚血性には「脳梗塞」、出血性には「脳内出血」、「くも膜下出血」などがあります。特に「脳梗塞」は脳卒中での亡くなる方の約6割を占めています。

## 何か変と感じたら、FAST 対応!

脳卒中は治療の遅れが命に関わる危険な病気です!

<p><b>Face</b></p> <p>●顔がゆがむ うまく表情が作れない、顔の片側が下がったり、ゆがみがあるなど</p>	<p><b>Arm</b></p> <p>●腕に力が入らない 片側の手に力が入らない、うまく物がつかめないなど</p>	<p><b>Speech</b></p> <p>●言葉がもつれる うまく話せない、言葉が出てこないなど</p>	<p><b>Time</b></p> <p>●時間が大事! いつから症状があるか確認し、すぐに救急車を!</p>
---	---	---	--

●脳卒中の危険因子  
危険因子としては「高血圧」や「糖尿病」、「心房細動」などとされており、「喫煙」や「大量飲酒」、「肥満」、「運動不足」などの生活習慣が脳卒中を引き起こす原因とされています。特に改善可能なのは、生活習慣です。改善できるよう少しずつ心がけていきましょう。

●まとめ  
今回は脳卒中が発症する仕組みや病態の種類・危険因子についてご紹介いたしました。次回(令和4年5月号)は、脳卒中の中でもみなさんがよく耳にする「脳梗塞」をご紹介します。「早く知りたか心配している」方がいらつしゃいましたら、お気軽にご相談ください。



# 教育委員会だより No.21

## 子ども体験塾特別講座

### 「ふるさと仁木」への愛着を育む

10月26日と11月1日に、小学4年生の5・6時間目の授業を活用し、ニキヒルズワイナリーで子ども体験塾特別講座を開催しました。

この講座は、今年で2年目を迎え、全3回の講座を通して本町で生まれ育つ子どもたちの「生きる力」と「ふるさと仁木」への愛着を醸成するため、本町を代表するワイン産業について、子どもたちに理解を深めてもらおうという取り組みです。

1回目の講座では、ニキヒルズが仁木町でワイナリーを始めたきっかけや、ワイン産業が仁木町にもたらしていること等をワイン事業者の視点から児童たちへ向けてイメージしやすい内容で解説をしていただき、その後は、晴天の下、ワイン用ブドウの収穫体験を行いました。

収穫したワイン用ブドウは、「カベルネ・フラン」という赤ワイン用の品種で、見

10月26日と11月1日に、小学4年生の5・6時間目の授業を活用し、ニキヒルズワイナリーで子ども体験塾特別講座を開催しました。

この講座は、今年で2年目を迎え、全3回の講座を通して本町で生まれ育つ子どもたちの「生きる力」と「ふるさと仁木」への愛着を醸成するため、本町を代表するワイン産業について、子どもたちに理解を深めてもらおうという取り組みです。

1回目の講座では、ニキヒルズが仁木町でワイナリーを始めたきっかけや、ワイン産業が仁木町にもたらしていること等をワイン事業者の視点から児童たちへ向けてイメージしやすい内容で解説をしていただき、その後は、晴天の下、ワイン用ブドウの収穫体験を行いました。

収穫したワイン用ブドウは、「カベルネ・フラン」という赤ワイン用の品種で、見

子ども体験塾のお知らせ

12/18

次回の子ども体験塾は、12月18日「世界チャンピオンに空手を習おう！」です。2年ぶりに岩本衣美里さんが来町しての開催となります。申込みは教育委員会まで。

3回目の講座は、1月下旬に、ワインボトルのラベル張りなどを体験する予定です。

## 各種表彰

●北海道スポーツ推進委員功労者表彰  
11月10日、岩崎美和さん(北町)に、町のスポーツ振興に多大な貢献をした功績が称えられ、北海道スポーツ推進委員協議会から功労者表彰が授与されました。岩崎さんは平成21年6月から仁木町スポーツ推進委員として、町民のスポーツ活動推進に向けて活躍されました。受賞おめでとうございます！(写真①)

●第20回北海道小学生地区対抗バドミントン選手権大会兼第30回全国小学生バドミントン大会選手権大会  
会南北海道地区予選会(団体の部)  
10月30日、伊達市総合体育館で行われた標記大会男子団体の部で、小樽Aチームの一員として出場した小野文慈さん(銀山小5年)が見事優勝し、12月26日から福島県で行われる全国大会に出場します。

11月18日に、仁木バドミントン少年団の団員が町を表彰訪問。全国大



会に出場する小野さんが意気込みを語っていました。(写真②中央が小野さん)

●バドミントン・後志中学生新人大会(11月7日・14日)  
【女子ダブルス】優勝  
東野 一花(仁木中2年)  
相田 愛美(仁木中1年)ペア  
【女子シングルス】2位  
久保田真実(銀山中2年)

●令和3年度後志中文連弁論大会  
今、後志の中学生が伝えたいこと、訴えたいこと

11月11日、古平町立古平中学校体育館で標記弁論大会が開かれ、柳沼亜依花さん(銀山中1年)が、「人間関係の大切さ」と題した演題を発表し、見事2位に入賞しました。

柳沼さんは、「辛いときや悩んでいるときは、信頼できて、相談できる人を見つけることが大切だ」と、生活の中から感得したことを堂々と述べました。(写真③)

### 仁木町民スキー場からのお知らせ

#### 各種シーズン券が2割引きに

今シーズンの仁木町民スキー場は、12月25日(出)から翌年3月6日(日)までの営業を予定しています(気象条件等により開設期間を変更する場合があります)。

また、今シーズンも各シーズン券が定価の2割引きで購入できます。購入期限がありますので、詳細及びお問い合わせはスキー場事務室(☎32-3661)まで。

●各シーズン券価格表

区分	価格
共通シーズン券	大人 14,700円
	小人 9,600円
シーズン券	大人 10,900円
	小人 7,000円
ナイターシーズン券	大人 5,700円
	小人 3,800円

※表示価格は定価から2割引きにした金額です。

### 創造 児童・生徒作品集



## レジ袋有料化について

僕は海の環境保護という観点からレジ袋の有料化に賛成する。レジ袋を有料化し、プラスチックについて考え直すことで海洋ゴミを減らすことができると思うからだ。

2019年、フィリピンのは海岸で鯨の死骸が打ち上げられた。この鯨の死因は、胃に蓄積された海洋ゴミ。胃袋の中から約40キロものビニール袋が発見された。同様なことが今、日本を含めた世界各地の海岸で増えている。

事態を改善しようと、日本では2020年7月1日より一部例外を除いて、レジ袋が有料化された。このような政策が世界で進められていくことで海洋ゴミの問題も少しずつ解決していくだろう。

この考えに対し、レジ袋の有料化だけでは海の環境保護の効果は薄いのではないかと、思う人もいるかもしれない。確かに、全海洋ゴミのうち、レジ袋の割合は0.3%とされている。それらを無くしたとしても、海洋ゴミの問題が解決されたとは言えないだろう。

ただ、僕は国がレジ袋の有料化を定めたことよって起こる、人々の考え方の変化が重要だと考える。プラスチックが環境にどのような影響を与えているかを人々が知り、他のプラスチック製品の使用についても考えながら生活するようにすれば、海洋に流れるゴミの量は確実に減っていくだろう。

人間による環境破壊は今なお進んでいる。その解決に向けた一歩として、僕は、レジ袋の有料化に賛成する。

仁木中学校 2年A組  
高嶋 希



## 「通所型短期集中予防サービス運動教室」のお知らせ

お問い合わせ先  
地域包括支援センター  
☎32-3855

皆さまが、いくつになっても住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送ることができるように、今回も3か月の短期集中による、運動教室を開催します。



最近、こんなことでお困りの方は、ぜひご参加ください!

- 階段を手すりや壁を伝わらずに上がることができなくなってきた。
- 椅子に座った状態から何も掴まらないうち上がることができなくなってきた。
- 15分程度続けて歩くのが大変になってきた。
- この1年間で転んだことがある。 ○転倒に対する不安が大きい。
- 週1回以上外出しなくなってきた。 ○昨年と比べると外出の回数が減った。
- 物忘れが気になりはじめた方、うつ的な気持ちになりやすい方。

●実施日 カレンダーの ●印が実施日です。

令和4年1月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

2月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	1	2	3	4	5

3月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

- 実施時間 第1部 午前9時30分から午前10時30分まで  
第2部 午前10時45分から午前11時45分まで  
第3部 午後1時30分から午後2時30分まで

- 第1部は初めて参加いただく方向けの内容です。
- 第2部は今までに短期集中運動教室やフォローアップ教室に参加したことがある方向けの内容です。

※参加人数によって、時間を変更していただく場合がございます。また、参加人数が20名以上となった場合、65歳以上の方を優先とさせていただきますのでご了承ください。

※動きやすい服装でご参加ください。

※タオルや飲み物は各自でご用意ください。

※送迎はありませんので、直接会場までお越しください。



- 実施場所 仁木町民センター交流ホール（状況により実施場所が変更となる場合があります）
- 講師 健康運動指導士 岸本和歌氏

お申し込み、お問い合わせは地域包括支援センターまでご連絡ください。



## 町からのお知らせ

仁木町が取り組んでいる各種事業・施策、国・北海道・関連機関からのお知らせなど、暮らしに役立つ情報をご紹介します。

活用してみたい制度や、気になる情報がありましたら、お気軽にお問い合わせ先までご連絡ください。



## ぬくもり灯油の申請受付を開始します

お問い合わせ先  
住民課福祉あんしん係  
☎32-2514

町では、低所得者世帯の冬期間の生活を支援するため、灯油購入費及び採暖用の電気料金の一部として、1世帯につき1回1万円を助成します。

### ●助成対象世帯

令和3年12月1日現在、仁木町に住民基本台帳登録があり、世帯全員が令和3年度町民税非課税で、次に掲げる①から③のいずれかに該当する世帯

#### ①高齢者世帯

70歳以上の方で構成されている世帯

#### ②障がい者世帯

次に該当する手帳を交付されている方を含む世帯  
 (ア)身体障害者手帳1級、2級又は3級(心臓、じん臓若しくは呼吸器又はぼうこう若しくは直腸若しくは小腸若しくはヒト免疫不全ウイルスによる免疫若しくは肝臓の機能の障がいに限ります)

(イ)療育手帳A又はB判定

(ウ)精神障害者保健福祉手帳1級又は2級

#### ③ひとり親世帯

18歳未満の子どもとその父又は母のいずれかに

よって構成されている世帯

※ただし、世帯全員が入院又は施設入所している世帯、生活保護世帯及び町税等を滞納している世帯(分納誓約をしている世帯を除きます)は対象となりません。

### ●申請方法

#### ①受付期間

令和3年12月6日(月)～令和4年3月11日(金)

#### ②受付場所

仁木町役場1階 住民課福祉あんしん係

#### ③持参するもの

印鑑(シャチハタ不可)・申請者名義の預金通帳  
 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳、ひとり親家庭等医療費受給者証等は該当世帯のみ必要です。  
 ※令和3年1月2日以降に仁木町へ転入された方は、前住所地の市町村民税非課税証明書等が必要となります。



## 年末年始のマイナンバーカードに係る手続きについて

お問い合わせ先  
住民課住民係  
☎32-2513

年内のマイナンバーカードの交付、交付申請書の発行、電子証明書の発行・更新は、12月28日(火)まで受付けます。29日(水)から翌年1月5日(水)までは、これらの手続きはできませんのでご了承ください。

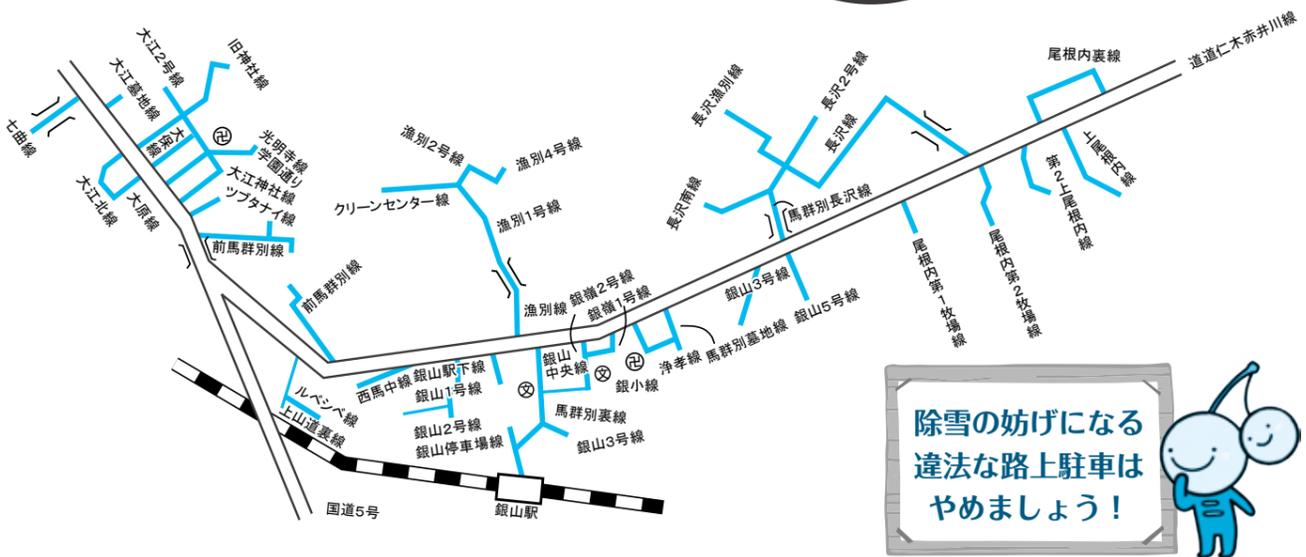
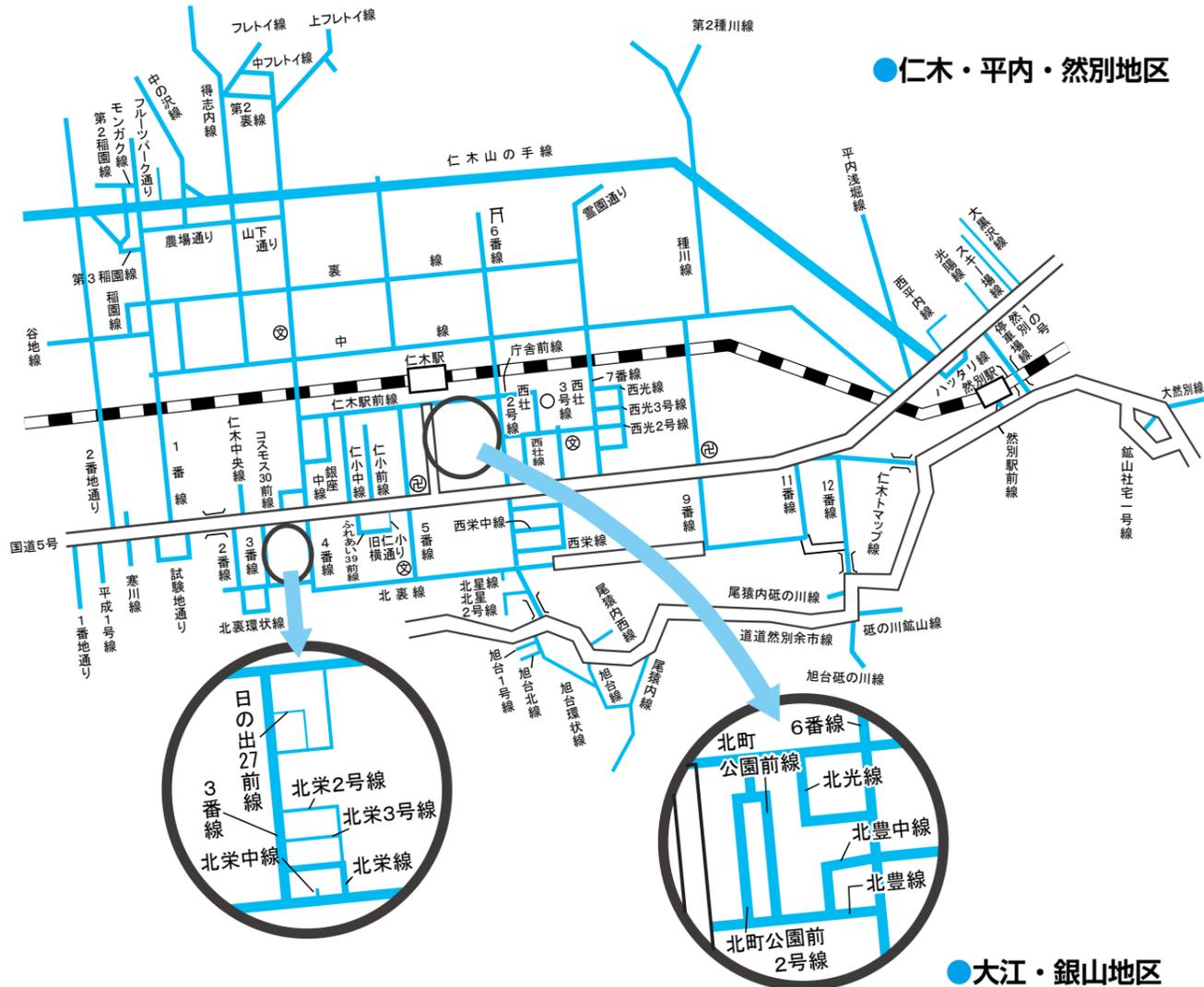
マイナンバーカードの受け取りは、交付を申請された方に送付しているハガキ(個人番号カード交付通知書・電子証明書発行通知書兼照会書)に記載されている期限を過ぎても可能です。都合にあわせて

来庁ください。

年末年始にマイナンバーカードを紛失してしまった場合は、マイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178、紛失等による一時利用停止は24時間365日受付)までご連絡ください。あわせて、警察に遺失届を出し、警察の受理番号を控えてください。その後、住民課住民係にてマイナンバーカード紛失・再発行の手続きをしてください。



# 今シーズンの町道除雪路線



# 令和3年度 町道除雪体制

お問い合わせ先  
仁木町除雪事業協同組合  
☎32-2707

## 町からのお願い



今年度の仁木町の町道等除雪委託業務は、仁木町除雪事業協同組合と契約し、13ページに掲載している図のとおり実施します。

除雪業務にあつては、人員と機械を総動員して町民皆さまの交通網の確保に努めますので、左記についてご協力をお願いします。

○除雪作業について  
除雪作業中は危険ですので、除雪機械には絶対に近づかないでください。また、除雪作業中は、通行待ち及び迂回などのご協力をお願いします。

○道路・河川等への投雪禁止  
道路（側溝、マンホール等含む）、河川への投雪は、交通や流水を阻害するとともに、事故の危険もありますので、投雪しないようお願いいたします。

○枝切りについて  
町道沿いに植樹されている防風林用の立木、果樹木などの枝が、道路側に覆いかぶさっている箇所が見受けられます。除雪作業の支障になりますので、枝などの切り取りにご協力をお願いします。

○路上駐車等禁止  
道路に車両などの障害物があると除雪作業ができませんので、ご協力をお願いします。

連絡先 仁木町除雪事業協同組合 除雪センター  
☎32-2707 FAX 32-2707 携帯 080-1866-8448 (事務局 日野)

## 正しい操作で、安全除雪!! 除雪機による事故を防ごう!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

- ①作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- ②安全装置が正しく作動しない状態では使用しないようにしましょう。また、デッドマンクラッチを意図的に無効化したり、故障を放置したままでは使用しないようにしましょう。
- ③雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部(オーガ、プロフ)が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- ④回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- ⑤後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。
- ⑥除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がいないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。



●お問い合わせ先 除雪機安全協議会 (一般社団法人日本農業機械工業会内) ☎03-3433-0415  
Web サイト <http://www.jfmma.or.jp/jyoankyo.html>

## 善意に感謝

次の方から、本町へ貴重なご寄附をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

●大森みどり農園 様(旭台)より  
現金6万円/町振興目的として

## 仁木町公益貢献賞

町では、町内在住55年以上、かつ88歳以上の方へ、町の公共事業及び公益のためご尽力いただいたとして、仁木町表彰条例の規定に基づき、賞状と記念品をお贈りしています。この度受賞された方は次の方々です。



栗栖 正子 様 (88歳/大江)  
坂東 昭子 様 (88歳/西町)  
中川タエ子 様 (88歳/北町)

永年のご尽力に感謝するとともに、心よりお祝い申し上げます。  
※ご本人の希望により、坂東様、中川様は「芳名のみ掲載」させていただきます。

## 農業者年金制度について ～農業者のための公的年金～

少子高齢化が進む中、安心して老後を迎えるためには、早めじっかつりとした備えが必要です。  
農業者年金は、農業者の老後の生活の安定、農業者の確保を目的とした国民年金に上乗せできる農業者のための公的年金です。

### ●農業者年金・6つのポイント

- ① 農業者年金の加入要件  
・ 国民年金の第1号被保険者(ただし、保険料納付免除者でないこと)。  
・ 20歳以上60歳未満の方  
・ 年に60日以上農業に従事している方
- ② 少子高齢化時代に強い積立方式・確定拠出型の年金です。  
自ら積み立てた保険料とその運用益により年金額が決まる確定拠出型年金です。  
これまでの運用実績は制度発足以降、令和元年度までの18年間の平均利回りで年2.55%となっており、
- ③ 保険料は自由に決められます。(通常加入の場合)  
保険料は月額2万円から6万円

千円の間で、千円単位で決めることができ、経営や家計の状況に応じて見直すことができます。

④ 終身年金です。  
加入者全員が「農業者老齢年金」を65歳から受け取ることができる終身年金です。  
加入者や受給者が80歳前に亡くなられた場合は、80歳までに受け取れるはずであった年金額が遺族に支給されます。

⑤ 税制面の優遇措置があります。  
保険料は全額が社会保険控除の対象で、支払われる年金にも公的年金等控除が適用されます。  
⑥ 保険料の国庫補助があります。  
月額2万円の保険料の支払いが難しい場合は、保険料の国庫補助の仕組みがあります。  
国庫補助を受けるには認定農業者で青色申告者等の一定の要件が必要です。

- 仁木町農業委員会事務局  
☎(022)369522
- JA新おたる営農経済部営農課  
☎(022)250555

## 各種自衛官募集

平和を守る、力になる。  
自衛隊では、自衛官候補生(男子・女子)、陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)を募集します。

なお、自衛官候補生及び一般曹候補生の採用年齢が、18歳以上33歳未満に改正されました。詳しくは、左記までお問い合わせください。

※当事務所では、新型コロナウイルス感染症予防対策を万全にして、説明会を随時行っています。

● 自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所  
☎0134(22)5521

## 戸籍の窓

「ご冥福をお祈りします」

- 野村 和子さん(84歳/大江)
- 土谷 孝さん(77歳/北町)
- 尾池 文子さん(94歳/北町)
- 山北美津子さん(93歳/银山)
- 木内 陽夫さん(97歳/東町)

## 『仁木町地域応援商品券』は有効期限内に利用してください



●仁木町地域応援商品券(緑色の表紙)

- 令和3年7月に全町民へ配布した『仁木町地域応援商品券』の有効期限は、**12月31日(金)まで**です。
- 期限を過ぎた商品券は利用できませんので、早めに利用してください。 ☎産業課商工観光振興係 ☎32-3951

## 国民年金に関するお知らせ

●令和3年に13月以上の国民年金保険料を前納した場合の社会保険料控除については13月以上の前納により納めた国民年金保険料を所得より控除する場合、次のいずれかを選択することができます。

- ① 全額をおさめた年に控除
- ② 各年分の保険料に相当する額を複数年に控除

●令和3年に13月以上の国民年金保険料を前納した場合の社会保険料控除については、13月以上の前納により納めた国民年金保険料を所得より控除する場合、次のいずれかを選択することができます。

- ① 全額をおさめた年に控除
- ② 各年分の保険料に相当する額を複数年に控除

●国民年金保険料の納付は、口座振替が便利です。  
口座振替を利用すると、保

●国民年金に13月以上の前納をした場合、13月以上の前納により納めた国民年金保険料を所得より控除する場合、次のいずれかを選択することができます。

- ① 全額をおさめた年に控除
- ② 各年分の保険料に相当する額を複数年に控除

## 余市警察署だより 落氷雪、除雪等作業中の事故防止

北海道警察では、皆さまの安心安全な生活を守るため日々努力しておりますが、その実現には、皆さまのご協力が必要不可欠です。このコラムでは、皆さまに実践していただきたい様々なポイントをご紹介します。

### 大きく積もる前に、早めの氷雪下ろしを

●ハシゴや屋根から転落する事故も発生!  
作業は、補助者を置くなど複数で行うようにしましょう。転落防止や万一のときに備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

●除雪機に注意  
除雪機に衣類を巻き込まれるなどの事故も発生しています。  
除雪作業時は、作業に適した服を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対に行わないようにしましょう。

仁木町内での事故発生状況			
区分	件数	死者	負傷者
11月発生件数	0件	0人	0人
R3年累計	6件	1人	9人

126日 交通事故死ゼロの日  
R3.7.21~R3.11.26  
※令和3年1月1日から人身事故のみ集計

●ハシゴや屋根から転落する事故も発生!  
作業は、補助者を置くなど複数で行うようにしましょう。転落防止や万一のときに備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

# まちなのカレンダー

まちなの『どうしたらいいの?』は、以下の担当課までお問い合わせください

- 戸籍、出生・死亡、ごみなどのお問合せは **問 住民課** ☎32-2513
- 国保、介護、育児、健康相談などのお問合せは **問 ほけん課** ☎32-2514
- その他、行政に関するお問合せは **問 総務課** ☎32-2511

● 令和3年12月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

● 令和4年1月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

● 行事名 **会** 会場 **問** お問い合わせ先 **☎** 電話番号 **✉** メール **+** 当番病院 **🏥** 歯科当番医 **🚰** 水道修理

- 2(木) ● 広報『仁木』12月号発行 **問 総務課** ☎32-2511
- 3(金) ● リハCaféニキボー（銀山地区） **会** 銀山生活改善センター／13:30～15:30 **問** 地域包括支援センター ☎32-3855 ※予約制
- 4(土) **🚰** 今野設備 ☎090-3118-4433
- 5(日) **+** 脳神経外科よいち夕風クリニック ☎21-5566  
**🚰** 藤田設備 ☎080-3268-0706
- 6(月)
- 7(火) ● 離乳食教室 **会** 保健センター／10:00～12:00 **問** ほけん課 ☎32-2514 ※対象者のみ  
● リハCaféニキボー（尾根内地区） **会** 尾根内会館／13:30～15:30 **問** 地域包括支援センター ☎32-3855 ※予約制
- 8(水) ● 第6回仁木町やすらぎ大学「健康アドバイス」 **会** 町民センター／9:20～ **問** 教育委員会 ☎32-3621 ※対象者のみ
- 9(木) ● 仁木町営住宅入居者募集申込開始 **問** 建設課 ☎32-2516  
● 第1期通所型短期集中予防サービス運動教室 **会** 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30 **問** 地域包括支援センター ☎32-3855 ※参加者募集中
- 10(金) ● 北海道対がん協会特定健診・がん検診 **会** 町民センター／6:30～ **問** ほけん課 ☎32-2514 ※予約制
- 11(土) **🚰** 長内水道配管 ☎32-2105
- 12(日) **+** わたなべ内科医院 ☎22-3989  
**🚰** Niki配管設備 ☎32-2647
- 13(月) ● 第3回ワインセミナー **会** 町民センター／18:00～ **問** 産業課 ☎32-3951 ※予約制  
● 無料あんしん法律相談 **会** 保健センター／15:30～16:30 **問** 社会福祉協議会 ☎32-3959 ※予約制  
● 運転免許更新時講習 違反講習／13:00～ 優良講習／15:30～ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎22-0110
- 14(火) ● フルーツの里キッチン友の会 **会** 保健センター／10:00～ **問** ほけん課 ☎32-2514 ※対象者のみ
- 15(水) ● 無料法律相談 **会** 余市中央公民館／13:00～16:00 **問** 総務課 ☎32-2511 ※予約制
- 16(木) ● 運転免許更新時講習 一般講習／13:00～ 初回講習／14:30～ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎22-0110
- 17(金) ● リハCaféニキボー（仁木地区） **会** 町民センター／13:30～15:30 **問** 地域包括支援センター ☎32-3855 ※予約制
- 18(土) ● 仁木町子ども体験塾第5回講座「世界チャンピオンに空手を習おう！」 **会** 町民センター／10:00～ **問** 教育委員会 ☎32-3621 ※対象者のみ  
**🚰** 関組 ☎22-4782
- 19(日) **+** 北郷耳鼻咽喉科医院 ☎23-5533  
**🚰** 北悠建設 ☎32-3101
- 20(月) ● 令和3年第4回仁木町議会定例会（1日目） **会** 議場／9:30～
- 21(火)

## 12月

- 行事名 **会** 会場 **問** お問い合わせ先 **☎** 電話番号 **✉** メール **+** 当番病院 **🏥** 歯科当番医 **🚰** 水道修理
- 22(水) ● 仁木町営住宅入居者募集申込期間 **問** 建設課 ☎32-2516
- 仁木町営住宅入居者募集申込締切 **問** 建設課 ☎32-2516
- 広報『仁木』1月号発行 **問** 総務課 ☎32-2511
- 第18回仁木町農業委員会総会 **会** 委員会室／11:00～
- 無料あんしん法律相談 **会** 保健センター／13:30～14:30 **問** 社会福祉協議会 ☎32-3959 ※予約制
- 仁木町農業と観光のまちづくり勉強会 **会** 町民センター／14:00～ **問** 産業課 ☎32-3951 ※予約制
- 3か月・6か月・9か月児健診 **会** 保健センター／13:00～ **問** ほけん課 ☎32-2514 ※対象者のみ
- 第9回ブックスタート事業 **会** 保健センター／14:00～ **問** 教育委員会 ☎32-3621 ※対象者のみ
- 運転免許更新時講習 違反講習／13:00～ 優良講習／15:30～ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎22-0110
- 24(金) **🚰** 高橋配管設備 ☎22-5571
- 25(土) **+** 勝田内科皮フ科クリニック ☎22-3843  
**🚰** 堀川管工設備工業 ☎23-3032
- 26(日)
- 27(月)
- 28(火)
- 29(水) **🏥** 福井歯科医院 ☎23-4847（診療時間／9:00～12:00）  
**🚰** 今野設備 ☎090-3118-4433
- 30(木) **🏥** デュオ歯科医院 ☎42-3993（診療時間／9:00～12:00）  
**🚰** 藤田設備 ☎080-3268-0706
- 31(金) **+** 中島内科 ☎22-3866  
**🏥** ねりあい歯科医院 ☎23-2633（診療時間／9:00～12:00）  
**🚰** 長内水道配管 ☎32-2105

## 令和4年（2022年）

### 1月

- 1(土) 元日  
**+** 勤医協余市診療所 ☎22-2861  
**🏥** とみさわ歯科 ☎22-1511（診療時間／9:00～12:00）  
**🚰** Niki配管設備 ☎32-2647
- 2(日) **+** 小嶋内科 ☎22-2245  
**🏥** 佐藤歯科医院 ☎22-3678（診療時間／9:00～12:00）  
**🚰** 関組 ☎22-4782
- 3(月) **+** 田中内科医院 ☎22-6125  
**🏥** とみさわ歯科 ☎22-1511（診療時間／9:00～12:00）  
**🚰** 北悠建設 ☎32-3101

※新型コロナウイルス感染症の影響により行事が中止となる場合があります。詳しくはお問い合わせ先へご確認ください

## 12/31(金)～翌年1/5(水) 役場はお休みになります

期間中に必要な証明書などは、年内に取り寄せるなどの対応をお願いします。  
戸籍の届出（出生・婚姻・死亡届）については、期間中の午前8時30分から午後5時15分まで、庁舎管理人室で受け付けますので、庁舎向かって右手の職員玄関よりお入りください。

- その他の休業期間について
- 山村開発センター 12/30(木)～1/5(水)
- 町民センター 12/30(木)～1/5(水)
- 町交流センター「いきいき88」 1/1(土)～1/3(月)
- ごみ収集
  - ・ 資源ごみ（プラスチック類） 12/30(木)～1/4(火)
  - ・ 資源ごみ（かん類） 12/28(火)～1/9(日)
  - ・ 燃やせるごみ 12/31(金)～1/3(月)
  - ・ 燃やせないごみ 12/28(火)～1/9(日)
- し尿収集 12/29(水)～1/5(水)
- 社会福祉協議会 12/31(金)～1/5(水)

# 皆

さまにとつてこの1年はどんな年でしたか？私にとつて今年は、15a・300本とごく僅かながらワインぶどう（ピノ・ノワール）の栽培を始めた節目の年となりました。

苗植え時期が6月中旬にずれ込み、保管中の苗木が冷蔵庫内で発芽するというハプニングもあって少しハラハラしましたが、その後夏は早越かまゆの中でも順調に生長し、1本も枯れることなく冬を迎えられそうです。夏までが順調過ぎて油断もあったのでしよう、8月以降コンスタントに雨が降るようになってからは病虫害が目につき始め、慌てて防除に走るといったこともありました。1シーズン通して生育を見守ったことは、農家1年目の貴重な体験です。

もうひとつ取り組んだことは、来年以降の本格的な作付け・規模拡大に向けた圃場整備です。使われなくなっていた計3haの果樹園に残る古いりんご・さくらんぼの木や、ぶどう棚の撤去、日当たりや風通しを阻害する周囲の防風林の伐採、そして畑の土起こしを順次進めてきました。当初、重機を借りて自力でやることも考えましたが、他の農作業との兼ね合いや雪が降るまでの時間を冷静に考え、最終的には業者さんの力をお借りする場面が増えました。途中、予

想していかなかった課題が次々頭在けだま化し、「おっと、今度はそうきたか！」と試行錯誤の連続でしたが、年内の作業目標は何とか達成できそうです。来春はシャルドネ、ソーヴィニヨン・ブランなどの白ぶどう品種も含む約2千本の苗木を新たに作付けし、栽培面積も一気に10倍近くになります。今年のような手探り・場当たり・人力依存のやり方

では作業が回らなくなることは間違いないので、より計画的・事業的な進め方を思案中です。農家は、基本的に人から指図されることなく、マイペースであっても手を動かしていれば確実に前進していることが感じられる、やり甲斐のある仕事・嘘のない仕事だと実感しています。さて、地域おこし協力隊も来年4月で卒業予定となりました。3年前の着任時に漠然と考えていたことが概ね実現してきているのは、自分でも不思議な気分です。仁木町に移住してからお世話になった多くの方々に、この場を借りて御礼申し上げます。皆さま、良いお年をお迎えください。



早越の中でも元気いっぱいのぶどうの苗木（8月撮影）

## 広報 仁木 表紙写真募集中



広報仁木では、広報の表紙を飾る、町内の四季を切り取った写真を募集しています。デジタルカメラだけでなく、スマートフォンで撮影いただいた写真でも構いません。『ごつておきの仁木町』の写真を、ぜひお寄せください。応募方法など詳しくは、下記までお問い合わせください。



地域防災訓練で、非常用食料を手取る皆さま。『備えあれば憂いなし』とはいいますが、『喉元過ぎれば熱さを忘れる』のも私たち人間です。防災訓練などとおし、災害の『熱さ』を再確認し、それに『備える』ことは、多くの災害が頻発する今を、『憂いなく』生きるため、とても重要な取組です。（撮影場所／大江地区）

### 今月の表紙

●お問い合わせ先 総務課広報交通係 ☎32-2511